

## 協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。

※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。

※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	南京大学	氏名	
国名	中華人民共和国	学籍番号	
留学期間	2021年 9月 ~ 2022年 6月	記入年月日	2022年 8月 14日

1 履修したすべての科目についてお書きください			
主な専攻分野: 中国語			
科目名	総合課	科目名	聴力課
授業内容	指定のテキストを用いて文法、文章読解の方法について学習する	授業内容	リスニング中心の問題演習、テキストのテーマに沿ったディスカッション
授業形式	オンライン	授業形式	オンライン
単位数	8	単位数	4
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	普通(やや難しめ)
宿題の量	普通	宿題の量	普通
コメント	テキストが中国の文化(ただし内容は少し古め)に関する内容だったので、文法などだけでなく中国の生活や文化なども合わせて学ぶことができました。全体的に先生が説明する時間が多く、ディスカッションや発言の機会は少なかったです。	コメント	テキストの問題演習だけでなく内容に関するディスカッションの機会があったので、個人的にはとても面白かったです。難易度については、最初はあまり聞き取ることができず難しく感じましたが、丁寧に授業を進めていただいたおかげで徐々に簡単に感じるようになりました。
科目名	口語課	科目名	写作課
授業内容	テキストが与えるテーマについてのディスカッションやグループプレゼンテーション	授業内容	与えられたテーマについて毎週400字以上の作文を書く
授業形式	オンライン	授業形式	オンデマンド
単位数	6	単位数	2
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	普通
宿題の量	多め	宿題の量	多め
コメント	グループプレゼンテーションの機会が圧倒的に多かったです。(多いときは週に2回ありました。)先生が内容を丁寧に説明するというよりは、生徒同士でディスカッションやプレゼンテーションを行い、先生がそれに対しコメントや質問をするという感じでした。	コメント	授業はオンデマンド方式で、毎週先生が作成した動画をみて、それに関連した内容の作文を書くという形式でした。当初の話だと月に1度程度オンラインで集まり共通の間違いなどについて解説するということでしたが、結局一回も開催されませんでした。

科目名	新聞課	科目名	
授業内容	興味を持ったニュースについてのプレゼンテーション(学期中一人最低4回)、新聞の精読及びその内容についてのディスカッション	授業内容	
授業形式	オンライン	授業形式	
単位数	2	単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.	普通	難易度 Course No.	
宿題の量	普通	宿題の量	
コメント	前半の一時間はクラスメイトのプレゼンを聞き、後半の一時間は先生が用意したニュースを精読し意見を述べるという形でした。試験は一人5分程度自分の興味を持ったものについてプレゼンを行いました。比較的最近のニュースが取り上げられたので面白かったです。	コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

2	<p>授業において困ったこと、その解決法について教えてください</p> <p>後期の授業については、シャイな人や仕事との両立であまり授業に力を入れられない人が多かったため、グループプレゼンテーションの準備やディスカッションの際に苦勞しました。ディスカッションの際には、なるべく答えやすいような質問の投げ方をしたり冗談を言ったりしながら、なるべく和やかな雰囲気づくりを心がけました。プレゼンテーション準備は忙しい人には最低限できるようなタスクを振るなど、工夫をしながら進めました。</p>
3	<p>授業以外の活動についてお書きください</p> <p>中国語とはあまり関係ありませんが、アルバイトと専門学校への通学を行っていました。</p>
4	<p>寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください</p> <p>寮(またはアパート、フラット)名とその場所 オンラインのため記載なし</p> <p>設備についての簡単な説明 同上</p> <p>部屋について _____ 人部屋      広さ _____ 畳くらい ルームメートについて 同上</p> <p>寝具や生活用品の入手方法 同上</p> <p>生活の感想 時差は一時間しか変わらないため、特に支障はなかったです。</p>
5	<p>食事についてコメントを書いてください</p> <p>オンラインのため記載なし</p>

6 医療保険についてお書きください

渡航前に加入した保険  
オンラインのため記載なし

留学先大学にあった医療保険制度  
同上

留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)  
同上

7 費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)

		(現地通貨)	
渡航旅費			0 円
帰国旅費			0 円
引越し(往復で)			0 円
保険			0 円
語学研修費			0 円
留学先学費			304,370 円
本学学費			200,000 円
教材費			0 円
住居費			0 円
食費			0 円
その他( )			0 円
( )			円
( )			円
合計			504,370 円

換算率 (  =  円)

受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください

JASSOの奨学金の受給を予定していましたが、オンラインのため受け取れなくなってしまいました。

8 留学前の準備について教えてください

日本から持参すべきもの  
オンラインのため記載なし

留学前にしておけばよかったこと  
特にありませんが、もう少しリスニングの能力を伸ばしておけばスムーズに授業に参加できていたかなと思いました。

9	<p>適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください</p> <p>特にハイブリット形式(渡航できている人は教室で授業を受ける形式)の際は、どうしても先生の注意が教室の生徒の方に向きがちであったり、教室の生徒の声が聞き取りにくかったりしたので、そこはなかなか適応しにくかったです。ただ、音量などについては適宜対応してもらえたのでよかったです。</p>
10	<p>留学の成果(学習面・精神面)を教えてください</p> <p>まず、中国語の能力については特にリスニングとスピーキングの能力が大きく伸びたと思います。ディスカッションやプレゼンテーションの機会が比較的多かったため、それがとても良かったと感じています。また、毎週作文を書く機会があったため、中国語で文章を書く力もある程度身につきました。</p> <p>精神面については、間違えを恐れず積極的に発言できるようになったと思います。特にオンラインという環境下では、自分から積極的に発言や質問をしていかないと成長を得ることが難しいため、以前よりも積極性が増したと思います。また、様々な国の多様な考えを持ったクラスメイトと意見交換をするため、自身が持っていた固定観念などに気づいたり、コミュニケーション能力を高めることができたと感じています。</p>
11	<p>今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください</p> <p>外資系の税理士法人にて内定を頂いており、国際税務にかかわる業務に携わる予定です。</p>
12	<p>留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします</p> <p>正直、元々中国語ができて、留学の目的が現地の文化などを学ぶことであるなら、オンラインでの留学はおすすめしません。クラスは中国語の能力に応じてのレベル分けされていますが、どのクラスも基本は語学が中心の授業なので、もともと中国語の能力が高い場合はあまり意味がないかもしれません。(ただし、前期は中国近代史や現代中国经济などを追加で履修することができたので、それは面白そうでした。)</p> <p>ただ、留学の目的が中国語の能力を高めることであれば、オンラインでの留学はとてもおすすめです。私自身、留学当初は先生の話がほとんど聞き取れませんでした。今では先生と問題なくコミュニケーションが取ることができるようになり、また中国のドラマやニュースなども理解できるようになってきました。積極的に授業に参加することさえできれば、オンラインの授業でも確実に力を伸ばすことができると思います。また、移動の必要がないので、就活やその他の活動なども両立しながら学習できると思います。</p> <p>早く現地での留学が再開すれば良いのですが、現状をみるとしばらくはオンラインでの開催になるのではないかと思います。ご自身の目的に合わせて、より良い選択をしていただければと思います。</p>
13	<p>その他、ご自由に意見を書き込んでください</p> <p>私は2020年2月からの渡航を予定をしていましたが、COVID-19の影響で延期をせざるを得なくなり、結局オンラインでの留学となってしまいました。もともと現地で文化や歴史を学びたいと考えていたため、非常に残念でした。しかしオンラインという状況下でも、積極的に行動すればほかの留学生との交流や意見交換などをやる機会がありました。また、自身が関心のあるテーマについての質問すれば、先生は快く答えて下さったため、理解を深めることが出来ました。当初期待していたものとは違いましたが、自身の成長を感じることができたため結果として良かったと思います。</p> <p>困難な状況下でも手厚くサポートしていただいた国際センターの方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。</p>

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

( 許可する(写真含む)       写真掲載のみ不可       許可しない )

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコン入力してください。

ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。